

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	混合ワクチンに係る研究及び品質管理事業		担当部局庁	国立感染症研究所		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	総務部会計課		星野 真	
会計区分	一般会計		施策名	IV34			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	現在、これまでの3種混合ワクチン(ジフテリア・百日咳・破傷風)にポリオを加えた4種混合ワクチン(DPT-IPV)の導入が開始されているところであるが、更に近い将来、組換えB型肝炎ワクチンや不活化A型肝炎ワクチンを混合して使用することも検討されており、更なる混合ワクチンの開発への対応は、当所の役割においては急務である。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海外で実用化されている多価混合ワクチンを参考に、それぞれワクチン成分に対する力価試験法の検討を行い、現行の動物を用いた力価試験法と動物を用いないELISA等を用いたin vitro試験法との比較して研究開発を行う。特に肝炎ワクチンの場合、混合ワクチンとなった場合は出検数の激増が予想され、力価試験のin vitro試験への移行は必須と考えられる。また、単独ワクチンと混合ワクチン接種の効果を比較検討し、それぞれのワクチン成分の相互緩衝効果を動物実験などにより研究を行い合わせて、副反応に関する研究を行い、既存の混合ワクチンに含まれているアジュバンド成分の新規混合成分への影響には注意が必要と考えられているため、十分な比較検討が必要である。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算				11	
		補正予算					
		繰越し等					
	計					11	
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	混合ワクチンの総合的、長期的な基礎的・応用的研究であり、また品質管理の視点から定量的指標の設定は困難である。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	混合ワクチンの総合的、長期的な基礎的・応用的研究であり、また品質管理の視点から定量的指標の設定は困難である。	活動実績(当初見込み)	—	—	—	—	—
単位当たりコスト	—		算出根拠	—			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	備品費		2	平成25年度新規要求事業			
	消耗品費		5				
	賃金		4				
計		11					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・ 状況・ 予算の 状	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国の感染症対策に寄与する事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	感染症法、薬事法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業である。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の 目・流 れ、 使途、 費	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	—
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—
活動 実績、 成果 実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—
点 検 結 果	平成25年度新規要求事業		
	<p style="text-align: center;"><b>予算監視・効率化チームの所見</b></p> <p>本事業は、感染症の発生・まん延の防止に資するワクチン品質管理のための経費であり、国民のニーズが高く、優先度の高い事業である。</p>		
<b>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</b>			
—			
<b>補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</b>			
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

※平成23年度実績を記

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
（「資金の流れ」  
においてブロッ  
クごとに最大の  
金額が支出され  
ている者につい  
て記載する。費  
目と使途の双方  
で実情が分かる  
ように記載）

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					